
「家族外来」における受診者の背景と精神医学的診断」に関するお知らせ

このたび、当院で診察を行った患者さんの診療録を用いた以下の研究を実施いたします。
本研究は、【埼玉医科大学国際医療センター臨床研究 IRB】の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2007年4月1日から2024年3月31日の期間に埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科家族外来を受診された患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

精神腫瘍科では、2007年の開院以降、精神腫瘍科内に「家族外来」を設置し、がん患者家族の診療を行っています。がん患者さんのご家族はケアの対象として広く認知されていますが、その苦悩や精神医学的診断および治療方法やその後について、さらにがん患者さんご本人の病状との関連については明らかにされていません。そこで、家族外来を受診されたご家族と、がん患者さんを組み合わせ、その実態を調査することが本研究の目的です。

3. 研究期間

病院長の許可後～2026年3月31日

4. 利用または提供の開始予定日

研究実施許可後から約1ヶ月後

開始予定日以降も研究への利用停止など、ご相談いただけます。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

ご家族の家族外来初診日、年齢、性別、がん患者さんとの続柄、生活環境（がん患者さんとの同居・別居）、既往歴・併存疾患などの背景データと、受診理由、精神医学的診断名、治療方法とその後の受診状況について調査します。

また、がん患者さんについては、年齢、性別、がん種、診断日、Stage、身体活動状況（PS）、治療場所（外来・入院）、治療内容（手術・抗がん剤・放射線治療）、ゲノム検査を受けたか否か、受診時の病状とその後の治療について調査します。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医大国際医療センターにおいて、研究責任者である石田真弓が匿名化を担当し、個人が特定できないように加工した上で個人情報管理責任者で

ある大西秀樹が管理いたします。そのため、患者さんおよびご家族のプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

埼玉医科大学国際医療センター精神腫瘍科家族外来を受診された患者さんの診療記録等を用います。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 石田 真弓（研究代表者）
- ・埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 大西 秀樹
- ・埼玉医科大学国際医療センター 緩和医療科 内田 望
- ・埼玉医科大学国際医療センター 救命救急科 大谷 義孝
- ・埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 水沼 直樹
- ・長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 臨床疫学分野 佐藤 泉美
- ・三菱京都病院 腫瘍内科 吉岡 亮

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学国際医療センター 病院長 佐伯 俊昭

お問い合わせについて

ご自身のカルテ情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。

ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 石田 真弓

住所：〒350-1298 埼玉県日高市山根 1397-1

電話：042-984-4111（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：“家族外来”における受診者の背景と精神医学的診断

○研究責任者：埼玉医科大学国際医療センター 精神腫瘍科 石田 真弓